

産研安全講習会「安全に研究を行うために」

奥村 由香, 古川 和弥
計測班 計測・情報システム係

開催日程

日 時: 令和2年5月28日(木) 13:15~15:15

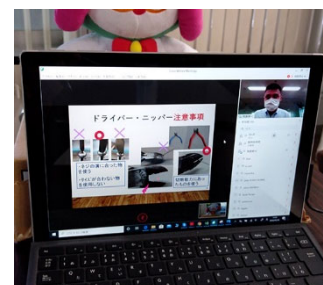
場 所: 大阪大学 産業科学研究所 管理棟 講堂(配信), Webex によるオンライン配信

概 要

産業科学研究所では、新任の教職員・学生を含む産研構成員の安全意識の向上と環境改善のためを目的とし、技術室が中心となり安全講習会を開催している。本講習会では、ガスボンベや液体窒素、工具の扱い方からネットワーク接続のルールなど、所内で研究活動を行う上で一般的に必要なとされる知識の習得を目標としている。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、集合開催の代替として Cisco 社の Webex を用いてオンライン開催を行った。またプログラムの内容も再考し、「研究所の防災管理・新型コロナウイルス対策について」の項目を追加した。さらに英訳資料も用意し、留学生や外国人研究員にも講習会に参加してもらえるように環境を整えた。参加者は58名だった。

プログラム

■安全衛生管理委員会委員長 挨拶	谷口 正輝
■大学における安全衛生管理について	大満 和人 (大阪大学 安全衛生管理部)
■研究における諸注意	嵩原 綱吉 (技術室)
■産研ネットワーク利用上の注意事項と薬品登録	相原 千尋 (技術室)
■ガスの安全な取り扱いと登録	松崎 剛 (技術室)
■電気の取り扱い	岡田 宥平 (技術室)
■工作機械・工具を安全に使用するために	松下 雄貴 (技術室)
■産研の防災管理・新型コロナウイルス対策について	大西 政義 (技術室)



所 感

以前から課題であった英語資料の用意と防災についてのテーマを取り上げられてよかった。初めての試みとなるオンライン開催も、大きなトラブルもなく無事に開催することができた。今後は、英語資料のブラッシュアップ、動画配信用の英語テロップの挿入など、留学生らにより安全意識を高めてもらえるように取り組みたい。また本講習会で取り上げた項目以外にも化学物質や放射線、セキュリティ管理など所内安全管理は多岐にわたることから、アンケート結果も踏まえて今後のプログラムを検討していきたい。

